



全国公民館連合会 表彰



田代英次さん

上村清さん

田代英次さんは、平成6年度から下新入自治区公民館長に就任。さらに、平成18年度より所属する新入校区（7団体）で組織される新入校区自治区公民館長を兼任し、地域と行政とのパイプ役として地域を牽引。

上村清さんは、昭和58年度から山部一区自治区公民館長に就任。さらに、平成18年4月より所属する西校区（10団体）で組織される西校区自治区公民館長を兼任し、環境美化活動では校区花壇や小学校の子どもたちとの花壇づくりに取り組むだけでなく、高齢者など社会福祉への取り組みで地域を牽引。

お二人が全国公民館連合会より、長年にわたる功績に対し表彰されました。

福地校区全域避難訓練

【令和4年9月25日（日）福地小学校】



福地校区自主防災会主催による、福智山活断層で震度5の地震発生を想定した「福地校区全域避難訓練」が実施されました。（参加者200名超）

地域の防災訓練は、消火活動や応急救護の方法を練習する場であると同時に、地域の絆を深める絶好の機会です。

防災・防犯推進分科会では、福地校区に続き、他の校区でも実施できるように取り組んで参ります。

福岡県公民館連合会 表彰



上川光明さん

上川光明さんは、中村自治区公民館長（区長）を経て、平成24年4月から上頓野校区自治公民館長として、社会教育活動に貢献するとともに、高い識見と地域のリーダーとして人望は厚く公民館活動の振興に顕著な功績が認められ『第67回福岡県公民館大会【令和4年8月24日（水）糸島市】』において表彰されました。

今後のスケジュール

- 12月2日(金) 正副会長会議
- 12月9日(金) 理事会
- " 第1回 役員選考委員会
- 12月11日(日) 新入校区 【マイナンバーカード出張受付】 新入小学校 体育館(午前9時~正午まで)
- 令和5年1月13日(金) 市長会談
- 1月26日(木) 福岡県公民館実践交流会
- 2月3日(金) 拡大事務局会

訃報

植木校区 福井弘男様（岡分自治区公民館長）が、令和4年11月7日に逝去されました。

ご生前のご厚情に深く感謝するとともに、故人のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。



祝「市長と市民のまちづくり意見交換会」全校区で初実施!!



6月5日(土) 福地校区 会場：(特養)すみれそうのおがた



6月25日(土) 新入校区 会場：新入小学校



7月16日(土) 東校区 会場：頓野公民館



7月24日(日) 植木校区 会場：下町自治区公民館



9月10日(土) 北校区 会場：須崎町連合公民館



10月23日(日) 西校区 会場：山部一区公民館



10月24日(月) 感田校区 会場：行常集会所



10月29日(土) 下境校区 会場：赤地集会所



10月29日(土) 南校区 会場：新町北区公民館



10月30日(日) 上頓野校区 会場：上頓野小学校



10月31日(月) 中泉校区 会場：中泉一区公民館

『自分たちの「まちは」自分たちで創る!!』～行政主導のまちづくりから住民主導へ～をテーマに、全11小学校校区で「市長と市民の意見交換会」が開催されました。なお、この意見交換会には香原勝司県議会議員【議会運営委員長】をゲストで迎え、市だけでは解決できない課題についての声を届けさせていただきました。



自分たちの「まちは」自分たちで守る!!

直方市自治区公民館連合会

みんなで「住んで良かったと思えるまちづくり」直方市自治区公民館連合会は”1チーム”!

発行担当：自公連本部専門委員会・事務局 (TEL070-1990-4172) / 発行協力：直方市役所 防災・地域安全課

## 第1回校区対抗パークゴルフ大会 10月22日(土) 9時~植木桜づつみ公園パークゴルフ場

晴天に恵まれ、清々しい陽気の中、多くの方にご参加いただき盛大に開催されました。

開会式において田代会長からは、自治会の脱退防止及び加入促進、さらに、全校区に防災組織を結成する取り組みを進めて行くうえで、このような自公連内の親睦は重要であり今後も続けて行きたいとの力強い挨拶がありました。

また、大会には秋吉副市長にもご参加いただきパークゴルフを通して、年齢、男女を問わずに健康増進を図り、親睦を深める有意義な大会となりました

なお、大会の結果につきましては、個人戦及び団体戦ともに感田校区の圧勝となりました。



## 令和4年度 まちづくり研修会 11月11日(金) 14時30分~ 中央公民館



### テーマ「市長と市民のまちづくり意見交換会を終えて」【講師：大塚市長】

自公連主催の意見交換会を全11校区で実施していただいたことで、人口減少による地域のコミュニティの担い手や農業等の後継者不足に関する課題、内水氾濫など防災に関する課題、学校規模の在り方に関する課題等々、地域の実態に応じた様々な課題など率直な意見を伺うことができました。これらの課題解決に向けて大切なことは、「誰もが多様性を認め、自分の居場所があり、住み慣れた市で生き生きと暮らす」こと

であり、そのためには、地域の皆様ができることをお互いに助け合いながら、その中で学び、地域力を高めていくことであると再認識しました。また、課題によっては市民と市だけでは解決できないこともありますので、国・県と連携し力を合わせ進めていきたいと考えています。その際には、市民の皆様方の声を聞きながら事業を進めたいと考えていますのでご協力をお願い致します。

今回の研修会では、大塚進弘市長と香原勝司県議会議員にご登壇いただきました。今後の直方市のまちづくりについて大変貴重なお話をいただき、誠にありがとうございました。

## チューリップ球根植え 11月19日(土) 10時~ 遠賀川河川敷



来年春の「のおがたチューリップフェア2023」開催に向けて、参加者一同(22名)、春に綺麗な花が咲くことを願いながら心をこめて植えたとのこと。ご参加いただいた皆様お疲れ様でした。



## 3分科会のポイント【主な動向⇒R5年度へ繋がる準備】

### ①加入促進推進分科会【安田座長、金本副座長】

- (1) 各自治区公民館の現状把握のためのアンケート実施。  
直方市(市民・人権同和対策課)での転入届受付時に、「自治会訪問承諾書」活用の実現に向けて。
- (2) 自治会加入率の高い自治体へ実態調査(視察)実施。

### ②防災・防犯推進分科会【仲野座長、上川副会長】

- (1) 全校区に自主防災組織を立ち上げる取組⇒令和4年度中に新入校区自主防災組織設立予定。
- (2) 福地校区全域避難訓練(市長・消防署・警察署参加)の総括と各校区での実施に向けた取組。
- (3) 直方警察署(生活安全課)との夜間パトロールの実施。
- (4) 直方市へコミュニティ無線を活用した、学童見守り放送に関する要望書(9月2日付)を提出。  
その結果、下記のとおり実施される運びとなりました。

#### 《直方市ホームページ掲載記事》

コミュニティ無線を活用した、子どもの下校見守り放送を令和5年2月より実施します。地域の皆さまに子どもたちが下校することをお知らせすることで、交通事故の未然防止や不審者への抑止力向上を図るための取組みです。

この放送にあわせて、できる範囲で子どもたちの見守りにご協力いただきますよう、お願いいたします。

#### (放送内容)

市民のみなさんこんにちは こちらは直方市教育委員会です。  
まもなく小学校・中学校の下校時間となります。  
児童や生徒の安全を守るため、通学路の見守りなどご協力をお願いいたします。  
これで、放送を終わります。

#### (放送時間)

月曜日から金曜日の午後3時10分 ※但し3期の休み期間、祝日は除きます。

### ③地域環境・福祉推進分科会【岸田事務局長】

- (1) 拡大事務局会の実施で直方市(各部長)との会議が終了。  
行政と自公連との『協働項目』の「標準化」に着手〔総合政策部長・企画経営課担当職員〕。
- (2) 年2回の拡大事務局会で「協議」してきた内容を吟味。

#### 《1回目：7月実施》

前年度の「6次総合計画」から見た「各部と自公連の協働事業(市民の行動基準)」の指標実績と振り返り「反省事項等」⇒12月理事会にて報告。

#### 《2回目：令和5年2月3日予定》

当年度の「6次総合計画」から見た「各部と自公連の協働事業(市民の行動基準)」の指標見込みと次年度の「自公連事業項目への織り込み」⇒令和5年3月理事会において、次年度の自公連事業計画へ反映する。

## 直方市社会福祉協議会 ~健全化へ向けて~ 本部専門委員会

本部専門委員会は、市社協の透明性の確保や直方市からの多額な補助金(全額人件費)に依存した体質の改善等を目的として、自公連選出の理事及び評議員と協議を進めています。

その結果、下記の事項が改善されました。(紙面の関係上主な改善結果を紹介します。)

- 一、市社協会員募集制度の新設。(会費による財源確保)
- 二、定款の改正。(重要な法改正に対応して、速やかに定款変更を行うべきところ、6年間も放置していた為、自公連選出理事による臨時理事会請求を経て、早期に定款変更を行うことが可決されました。)
- 三、形骸化していた理事会及び評議員会の活性化。
- 四、共同募金活動の見直し。(市民への強制徴収と誤認されないような募金活動の推進及び企業団体への募金活動の拡充)



私ども本部専門委員会の力不足の感は否めません。

そして、市社協の健全化への歩みは遅いようですが、本部専門委員会は歩んだ道を引き返すことなく、市社協健全化に向けて、来年も邁進したいと思っています。

